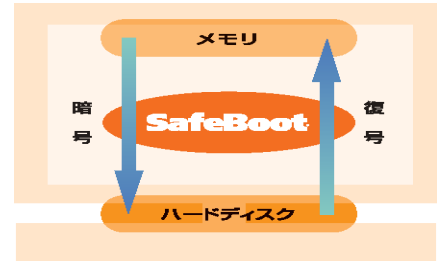


ハードディスクを丸ごと暗号化し、盗難・紛失・不正アクセスから情報漏えいを防止

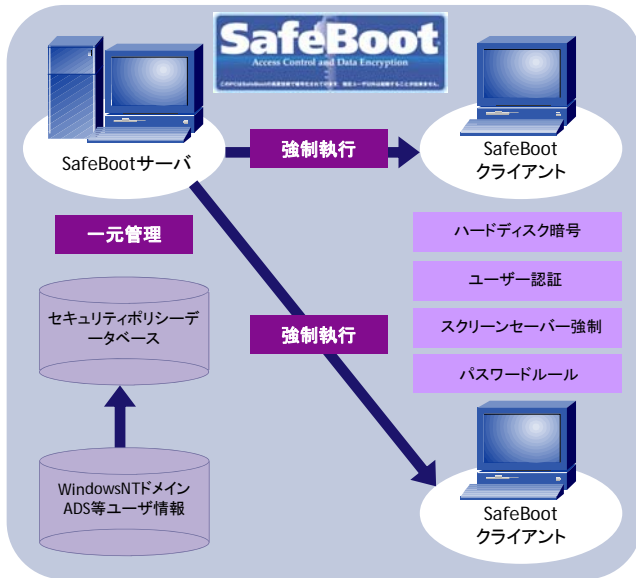
### ハードディスクの全体暗号化

SafeBoot DEはPCのローカルハードディスクをセクタレベルで丸ごと暗号化します。ハードディスク上の全てのデータはメモリにロードする際に復号され、ハードディスクに書き込む際に暗号化されます。

☆ハードディスク上のデータは常時暗号化された状態です。  
☆暗号、復号処理はユーザが意識をする必要なく透過的に行われます。



### SafeBoot DEの特長



#### ■ハードディスクの暗号化

- ①ファイルシステムに依存しない暗号化
- ②操作ミスが発生しない自動暗号化
- ③起動時認証機能で暗号鍵をガード

#### ■起動時認証機能

- ①パソコンの電源を投入した際、Windowsが起動する前にユーザーを認証。

#### ■集中管理・強制執行

- ①SafeBootサーバが、クライアントへのSafeBoot導入/設定変更/削除を完全にコントロール。
- ②SafeBootサーバから、セキュリティポリシーを強制的に一元管理。(ポリシー強制管理制)
  - ・暗号化するパーティション
  - ・スクリーンセーバーの強制
  - ・内蔵FDドライブの使用制限
  - ・シリアル/パラレルポートの使用制限
  - ・使用時間/期間の制限
- ③クライアント単独での設定変更/削除を許さないため、組織のセキュリティレベルを客観的に維持/管理可能。

#### ■パフォーマンス

- ①SafeBootの暗号化処理は、ハードディスクの平均転送レートを超えた処理速度のため、導入による遅延はほとんど感じない。

### プリブート認証

SafeBoot DEではPCの電源を投入した直後にユーザ認証を行いますので、不正なユーザはPCを起動することすらできません。一般にファイル、フォルダ、ドライブ単位で暗号化を行う場合、ユーザ認証はOSの認証と同時、もしくはそれ以降であり、ユーザ認証よりも前にOSが起動し、各種サービスが立ち上がるため、キーロガー等によるハッキングの危険があります。



### その他の機能

- シングルサインオン……シングルサインオン機能を有効にすれば、Windowsの認証を自動化することができます。
- スクリーンセーバの制御……スクリーンセーバの設定をSafeBootMCで行い、PCにスクリーンセーバの設定画面を表示しないこともできます。
- ハードディスクリカバリ……ハードディスク障害時などの緊急時には、リカバリツールを使用してハードディスクの復号やSafeBootのアンインストールを行うことができます。(ユーザ認証は必要です)

## SafeBoot DE製品と動作環境

### ■ 製品ラインナップ

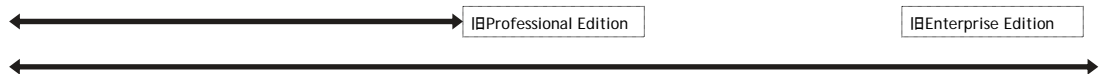
	製品名	説明
必須	SafeBoot Management Center	SafeBootシリーズ全てのリソースを集中管理するデータベース、およびサーバ。データベースの登録・管理作業を簡略化するSafeBoot Administration Command Lineを標準バンドル。
基本製品	SafeBoot Device Encryption	ローカルハードディスク全体をセクタレベルで暗号化するコンポーネント。
オプション製品	SafeBoot Web Helpdesk	管理者がリカバリー作業をWeb上で行うツール。
	SafeBoot Web User Recovery	パスワードリカバリーをユーザー自身が管理者を介さずWeb上で行うツール。
	SafeBoot Connector Manager	WindowsNTドメイン・ADS等のユーザー情報をSafeBoot Management Centerと連携させるツール。
	SafeBoot File Encryptor	パスワード付きの暗号化ファイルを作成するツール。

### ■ 動作環境

	SafeBootサーバ	SafeBoot Administrator (リモート管理ソフト)	SafeBoot DEクライアント
OS	WindowsNT4.0 sp6a,2000,XP(Home Editionを除く),Server 2003	Windows95,98,Me,NT4.0,2000,XP(Home Editionを除く),Server 2003	Windows95,98,Me,NT4.0,2000,XP,Server 2003
メモリ	20-2000:256MB以上, 2000-5000:512MB以上 5000-15000:1GB以上	Windows 95、98、Me : 64MB以上のRAM WindowsNT4.0、2000、XP、Server 2003:128MB以上のRAM	Window 95、98、Me : 64MB以上のRAM WindowsNT4.0、2000、XP、Server 2003:128MB以上のRAM
HD	1GB以上の空き容量	200MB以上の空き容量	30MB以上の空き容量
CPU	Pentium互換プロセッサ	Pentium互換プロセッサ	Pentium互換プロセッサ
その他	固定IPアドレスまたはDNSを使用するTCP/IP環境が必要です。	リモート管理にはTCP/IP環境が必須(DHCP可)です。	リモート管理にはTCP/IP環境が必須(DHCP可)です

## SafeBoot DE価格

	Device Encryption	Web Helpdesk (注)	Web User Recovery(注)	File encryptor(注)	Connecor Manager(注)
Management Center(必須)	¥250,000	-	-	-	-
1~999ライセンス	¥17,000/ライセンス	¥2,000/ライセンス	¥1,000/ライセンス	¥2,000/ライセンス	¥1,000/ライセンス
1,000~9,999ライセンス	¥14,500/ライセンス	¥1,500/ライセンス	¥750/ライセンス	¥1,500/ライセンス	¥750/ライセンス
10,000ライセンス~	個別見積	個別見積	個別見積	個別見積	個別見積



注: Device Encryptionと同数のみご購入いただけます。

※この価格は2006年2月現在の価格です。外部メディアの暗号化、保守および構築については個別見積となりますので、下記までお問い合わせ下さい。

○SafeBootは、Control Break International社が開発し、マクニカネットワークス株式会社が日本語化を行った製品です。

○Windowsは、米国Microsoft Corporationおよびその他の国における登録商標または商標です。

## お問い合わせ先

### 中央コンピューター株式会社

〒530-6691 大阪市北区中之島6丁目2番27号 中之島センタービル20F  
TEL:06-6446-0755(代) FAX:06-6446-0756 担当部署: ネットワークビジネスグループ  
URL:<http://www.chuo-computer.co.jp/> Email:c-biz@chuo-computer.co.jp

#### 事業本部

東京事業本部 : TEL:03-5440-1680(代) FAX:03-5440-1681  
大阪事業本部 : TEL:06-6446-2643(代) FAX:06-6446-4343  
関西事業本部 : TEL:06-6446-0771(代) FAX:06-6446-2696  
高松事業本部 : TEL:087-834-9422(代) FAX:087-833-1426

中央コンピューターは



JQA-IM0266

JQA-2896

JQA-QM3427

JQA-QM3480

JQA-QM3481

認証取得企業です